USB 接続ハードディスク

SHD-LV シリーズ

ユーザーズマニュアル

フォーマット (初期化) について
フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、手順を記載しておりません。

インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク................. ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク......... 次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　C: ハードディスク
　D:CD-ROM ドライブ

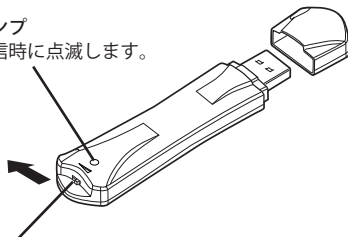
・文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

目次

1 各部の名称

各部の名称を説明しています。

各部の名称

⚠注意 **ライトプロテクトスイッチの切り替えは、本製品をパソコンから取り外した後に行ってください。パソコンに接続したまま切り替えると、本製品の故障の原因となります。**

2 セットアップ

本製品のセットアップ手順を説明しています。

セットアップ

本製品をパソコンに接続してください。自動的に OS 標準のドライバーがインストールされ、「コンピュータ（マイコンピュータ）」に「SHD-LV」として認識されます（Macintosh の場合は、デスクトップにマウントされます）。

セットアップ時の注意

● Windows をお使いの場合、本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャー］をクリック

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→ [管理] をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら [続行] をクリック→ [デバイス マネージャ] をクリック

Windows XP....................................［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO SHD-LV USB Device
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO SHD-LV USB Device
Windows XP	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO SHD-LV USB Device

● 本製品は、出荷時に FAT32 形式（1 パーティション）で論理フォーマットされていますので、通常は改めてフォーマットする必要はありません。

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

3 使用上の注意

使用上の注意

⚠注意
- **本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。**
- **本製品にアクセスしているときは、絶対に本製品を取り外したり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。**
- **本製品へのアクセス中は、パソコンを省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）にしないでください。データが破損したり、省電力モードから復帰できないことがあります。**
- **お使いのパソコンとの組み合わせによっては、パソコンの省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）をご利用いただけない場合があります。**

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも取り外せます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【マニュアル「 外付 SSD ご利用の手引き 」】

⚠注意 **本製品にアクセスしているとき（アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に本製品を取り外さないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品から OS を起動することはできません。

● Windows パソコンで使用する場合
本製品を USB1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

● FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため､1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● Mac OS をリカバリーするときは、本製品を取り外してください。
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

4 付属ソフトウェア(Windowsのみ)

ここでは、本製品の付属ソフトウェアの説明をします。付属ソフトウェアは、Windows 専用です。Mac OS には対応しておりませんのでご注意ください。

付属ソフトウェアの概要

付属のソフトウェアの概要を説明します。

SecureLockMobile

AES 暗号化ソフトウェアです。本製品内に暗号化ボックスと呼ぶ暗号化した領域を作成し、その中にデータを保存することで暗号化できます。暗号化ボックスを開くにはパスワードが必要なため、他の人にデータを閲覧されるのを防止できます。
「SecureLockMobile」は、本製品から起動しますので、パソコンにソフトウェアをインストールすることなくお使いいただけます。そのため、出張先やお友達のパソコンなどで使用する場合も、パソコンの環境を変更せず使用できます。

● 使いかた

SecureLockMobile のマニュアルを参照してください。SecureLockMobile のマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問合せください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

● 使いかた

TurboPC のマニュアルを参照してください。TurboPC のマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問合せください。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

● 使いかた

TurboCopy のマニュアルを参照してください。TurboCopy のマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問合せください。

Backup Utility

Backup Utility は、バックアップソフトウェアです。バックアップするドライブを指定しておくことで、一定間隔または指定時刻に自動でバックアップを行えます。

● **使いかた**

Backup Utility のマニュアルを参照してください。Backup Utility のマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問い合わせください。

RAMDISK ユーティリティ

パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想ハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は､コンピュータ（マイコンピュータ）に「BFRD-DRIVE」（ハードディスク）として認識され、データの読み書きを行えます。
ハードディスクよりも高速なメモリーの特性を活かし、データの読み込みや書き込みが快適に行えます。

● **使いかた**

RAMDISK ユーティリティのマニュアルを参照してください。RAMDISK ユーティリティのマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問い合わせください。

Buffalo Tools ランチャー

Buffalo Tools ランチャーは、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools ランチャーにあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

● **使いかた**

Buffalo Tools ランチャーのマニュアルを参照してください。Buffalo Tools ランチャーのマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問い合わせください。

Disk Formatter

本製品などのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。本製品を FAT32 形式でフォーマットすることができますが、NTFS 形式のフォーマットはできません。

● **使いかた**

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、ドライブナビゲーターから表示できます（P.7 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「外付 SSD ご利用の手引き」に記載）へお問い合わせください。

インストール / マニュアルの表示方法

付属ソフトウェアのインストールやマニュアルの表示は、ドライブナビゲーターから行います。
以下の手順で行ってください。

※ SecureLockMobile は、本製品から起動しますのでインストールできません（ドライブナビゲーターに表示されません）。

1 **本製品をパソコンに接続します。**

2 **コンピュータ（マイコンピュータ）にある本製品のアイコンをダブルクリックします。**

3 **「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。**

ドライブナビゲーターが起動します。

※ Windows 7/Vista をお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exe の実行] をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。

4 **ソフトウェアのインストールを行う場合は [かんたんスタート] − [ソフトウェアの個別インストール] を、マニュアルを表示する場合はドライブナビゲーターのトップ画面にある [マニュアルを読む] をクリックします。**

以降は画面の指示に従ってください。

5 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (buffalo.jp) を参照してください。

項目		内容
インターフェース		USB
準拠規格		USB Specification Rev. 2.0
転送速度（理論値）		＜ USB2.0 ＞最大 480Mbps　＜ USB1.1 ＞最大 12Mbps
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法		98(D) × 10(H) × 23(W)mm（突起物含まず）
消費電力		1.25W
電源		5.0 ± 0.25V
動作環境	温度	0 ～ 40℃
	湿度	20 ～ 80%(結露なきこと)
対応機種		● USB ポートを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Intel 製 CPU 搭載の Apple 製 Mac シリーズ ●弊社製 USB ボード (別売) を搭載した DOS/V 機 (OADG 仕様)
対応 OS	DOS/V 機	Windows 7（64bit,32bit）/ Vista（64bit,32bit）/ XP（Media Center Edition を含む）
	Macintosh	Mac OS X 10.5 以降

SHD-LV シリーズ ユーザーズマニュアル

2010 年 4 月 22 日 初版発行

発行　　株式会社バッファロー